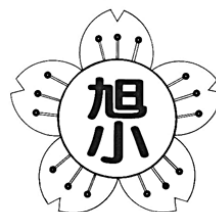


- ・かしこい子
- ・やさしい子
- ・たくましい子



令和2年6月4日号

合い言葉は「手洗い マスク さわらない」

コロナウイルスをふやさない
あいことば

て あら
手洗い



コロナウイルスは、せっけんで
こわれるよ

手あらいのうたにあわせて20び
ょう

マスク



1 m以上
ふたりの手を
のばしてもさ
われない長さ



つばやせき、くしゃみを
とばさないためになら
ずマスクをつける

ともだちだけでなく、きた
ないものもさわらない
さわったら、手をあらおう

新型コロナウイルス感染拡大防止を意識しながらも楽しい学校生活を送るために、
子どもたちが意識する行動目標を合い言葉にしました。

手洗い

コロナウイルスを除去するには、石けんによる手洗いが有効です。

先にお知らせしたように本校では手洗いを徹底し習慣にします。

マスク

飛沫感染をためには、マスクが有効です。マスクを着けてください。

さわらない

「近づかない」と言ってもなかなか距離は分かりません。「お互
いが触れない位置」をとることで距離を保ちます。

同時に、「友だちとむやみに接触しない」「感染の可能性が高いも
のに触らない」など接触感染予防を意識します。

家庭での健康観察をお願いします



感染予防の第一歩は、「教室内にウイルスを持ち込まない」ことです。そのため、登校時には、健康観察を確認します。検温をしてこなかった児童は、玄関で非接触温度計を使い検温しています。玄関での混雑を緩和するためにも登校時の健康観察をお願いします。

98%ほどの児童が家庭で検温済みです。ご協力ありがとうございます。

検温確認のため玄関は7時50分に開けます。登校時刻は、これに合わせてください。

学校での工夫

互いの間隔を1m以上とるために、人数の多い6年生の教室からロッカーを廊下に出しました。教室がいくらか広くなりました。



本校では、手洗いを感染予防の柱としていますが、洗面所が密になっては意味がありません。そこで、学年ごとに手洗い場所を指定し、学年に応じて順番を待つための間隔を表示しました。



右の写真は、エタノール消毒液が入ったスプレーです。担任は小さいスプレーで掃除の時間などに手すりや取っ手など共用部分の消毒をしています。教室内にウイルスを持ち込まない、広げないために様々な工夫をしています。



あさひ農園



毎年多くの参加者がいる〈あさひ農園〉ですが、子どもたちが休校中だったために、募集できずにいます。しかし、作物は植え付け、収穫の時期があり、手を入れておかねばなりません。昨年度末から支援隊の方々は、土を耕したり、肥料を入れたりなど手入れをしてくださっています。5月からは出られる職員もお手伝いをしています。2年生の生活科で植える予定だったサツマイの苗を植えました。秋の収穫までには、みんなで農園に行けるようになるよう願っています。希望者による実った野菜の収穫を密にならないように実施できたらと計画しています。後ほど、ご案内を差し上げます。